

編集室

* 今月号の特集「第5世代移動通信(5G)の最新動向」はいかがでしたでしょうか？本特集では、全体像・ビジョン、サービス、標準化、業界団体、要素技術の観点から、幅広い解説・紹介を行って頂いております。昨年の梅雨明け頃から計画を始め、約1年にわたり、編集チームリーダー、編集委員の皆様、著者の皆様方と相談を進めながら精査を進め、会誌掲載へと至りました。この場を借りて関係各位の皆様にお礼申し上げます。

* 日本で初めての移動体サービスは、1979年に自動車電話としてサービス開始されました。同年は、パーソナルコンピュータPC-8000シリーズの発売、ヘッドホンステレオ「ウォークマン」の発売等、次々と新しい技術が家庭に登場する時期でした。それから36年たった現在、手のひらサイズのたった1台のスマートフォンに、携帯電話／コンピュータ／ウォークマンと全ての要素が取り込まれ、更には小中学生までもが各自1台持つほど広がるとは、1979年には想像していなかった

ことと思います。

* 携帯電話／スマートフォンは生活の一部として不可欠なものになっておりますが、むしろ携帯がないと不安を感じるなど人々の生活スタイルを大きく変化させています。次世代の技術開発において、技術面の進歩だけでなく、技術と社会とが調和して発展していくことを期待しています。

* 今回の特集をもって、編集特別幹事を退任させて頂きます。編集特別幹事のお役目を頂いた2年間、会誌の編集において、皆様の御興味に合った有益な記事となりますよう、新しい技術分野・有望な技術トピックを取り上げるよう努めさせて頂きました。最後に、会誌の編集にあたって御指導・御協力頂きました、編集長／編集理事／編集委員の皆様／執筆者の皆様、及び記事を読んで頂いた会員の皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。

(編集特別幹事 栗本 崇)

平成27年6月号小特集

「音楽情報処理技術——分析から合成・作曲・利活用まで——」予定目次

小特集編集にあたって.....	編集チームリーダー 鈴木雅実
1. 歌声分析・合成技術の最先端	
1-1 歌声分析・変換・合成技術の最新動向.....	森勢将雅
1-2 統計モデルに基づいた歌声合成技術の最先端.....	大浦圭一郎
2. 音楽音響信号処理技術の最先端.....	亀岡弘和 中村友彦 高宗典玄
3. 自動作曲・自動編曲の現状と課題.....	北原鉄朗 深山 寛
4. 音楽情報解析技術の応用サービス.....	帆足啓一郎
5. 芸術表現に寄与する音楽情報科学.....	菅野由弘